

2020年3月期 第3四半期決算概要

2020年2月4日

千代田化工建設株式会社

目次

1.	ハイライト	2
2.	業績概要	3
3.	受注高	4
4.	受注残高	5
5.	損益計算書項目	6
6.	利益要因別分析	7
7.	完成工事高	8
8.	バランスシート	9
9.	財務基盤の強化	10
10.	通期業績予想の内訳	11
11.	既存案件の遂行状況	12

1. ハイライト

- ◆ 第3四半期は、手持ち案件の着実な遂行、及び第4四半期に予定していた一部の利益（米国LNG案件のインセンティブ等）を前倒しで獲得したこと、加えて営業外では為替差損益が改善したこと等により、利益項目は修正前通期予想を上回った。
- ◆ 2月3日発表の修正後通期予想では、完成工事高は通期予想を据え置く一方、営業利益以下の利益項目は第3四半期実績に対して同程度もしくは若干下回る水準とした。
第4四半期に予定していた一部の利益は既に第3四半期に取り込んでいること、及び新型コロナウイルスによる影響や為替変動リスク等を織り込んだことによる。
- ◆ 再生への取組みを進め、企業文化の変革を通じ、リスクに対する感度と備えをさらに高めていく。

2. 業績概要

単位: 億円

	19/3 3Q	20/3 3Q	前年 同期比	伸び率	修正後 通期予想*	達成率	修正前 通期予想**
受注高	3,904	1,400	△2,504	△64.1%	5,500	25.5%	5,500
受注残高	7,281	8,739	1,458	20.0%			
完成工事高	3,061	2,727	△334	△10.9%	3,900	69.9%	3,900
営業利益	△1,078	245	1,323	—	250	98.1%	190
経常利益	△1,070	209	1,279	—	200	104.4%	120
純利益***	△1,282	169	1,450	—	150	112.4%	60
為替レート(円/\$)	111.00	109.56			105.00		105.00

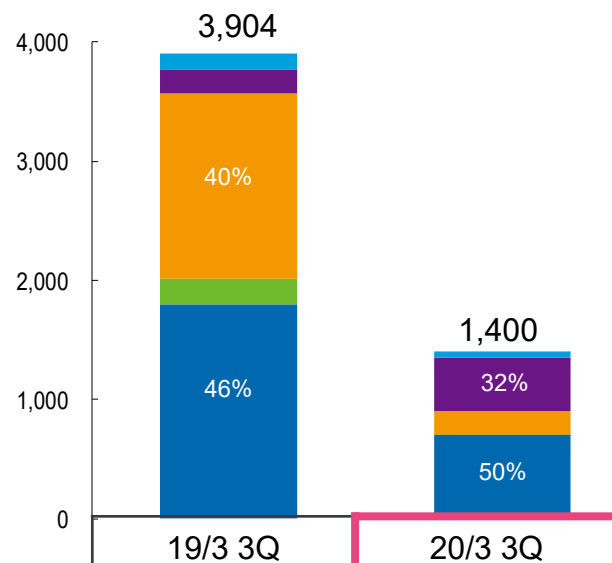
* 業績予想の修正: 2020年2月3日

** 業績予想の修正: 2019年11月1日

*** 親会社株主に帰属する四半期純利益

3. 受注高

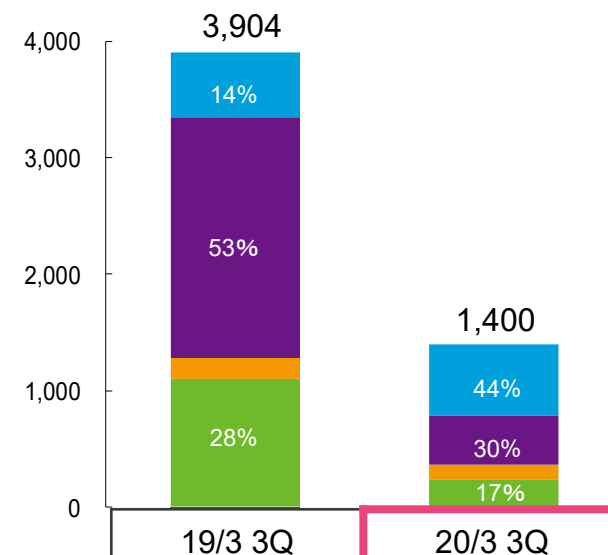
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	136	46
■ アジア・オセアニア	204	451
■ 北中南米	1,554	197
■ その他	212	0
海外 合計	2,106	694
■ 国内 合計	1,798	706

<分野別>

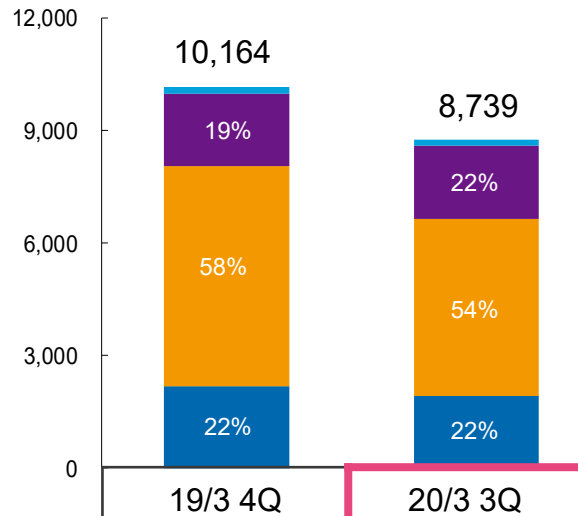
単位: 億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	561	616
	■ 石油・石油化学・金属	2,060	420
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	181	123
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	1,102	241

4. 受注残高

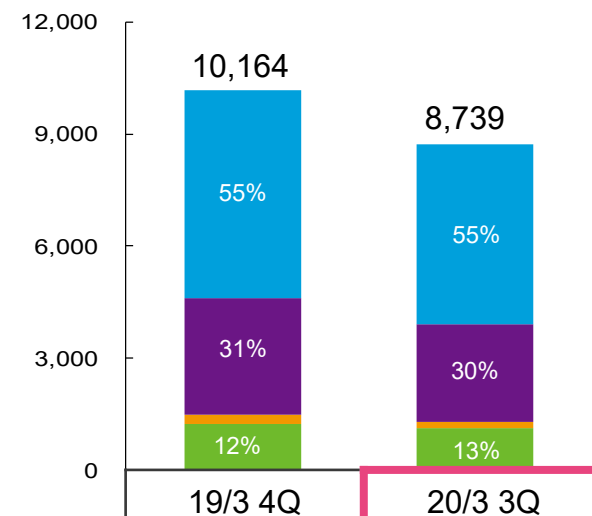
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	194	157
■ アジア・オセアニア	1,915	1,952
■ 北中南米	5,879	4,706
■ その他	1	1
海外 合計	7,989	6,816
国内 合計	2,175	1,923

<分野別>

単位：億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	5,575	4,821
	■ 石油・石油化学・金属	3,111	2,618
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	240	184
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	1,238	1,116

<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	ゴールデンパスLNG、テキサス・エチレン	タンゲーLNG	キャメロンLNG
国内	-	-	バイオマス発電、蓄電池システム建設、太陽光発電、環境案件

5. 損益計算書項目

単位: 億円

	19/3 3Q	20/3 3Q	前年同期比	修正後* 通期予想	修正前** 通期予想
完成工事高	3,061	2,727	△334	3,900	3,900
完成工事総利益	△942 △30.8%	365 13.4%	1,306 44.1pt	420 10.8%	360 9.2%
販売費及び一般管理費	△136	△119	17	△170	△170
営業利益	△1,078 △35.2%	245 9.0%	1,323 44.2pt	250 6.4%	190 4.9%
営業外損益	7	△37	△44	△50	△70
経常利益	△1,070 △35.0%	209 7.7%	1,279 42.6pt	200 5.1%	120 3.1%
特別損益・税金・非支配株主に帰属する純利益	△211	△40	171	△50	△60
純利益***	△1,282 △41.9%	169 6.2%	1,450 48.1pt	150 3.8%	60 1.5%

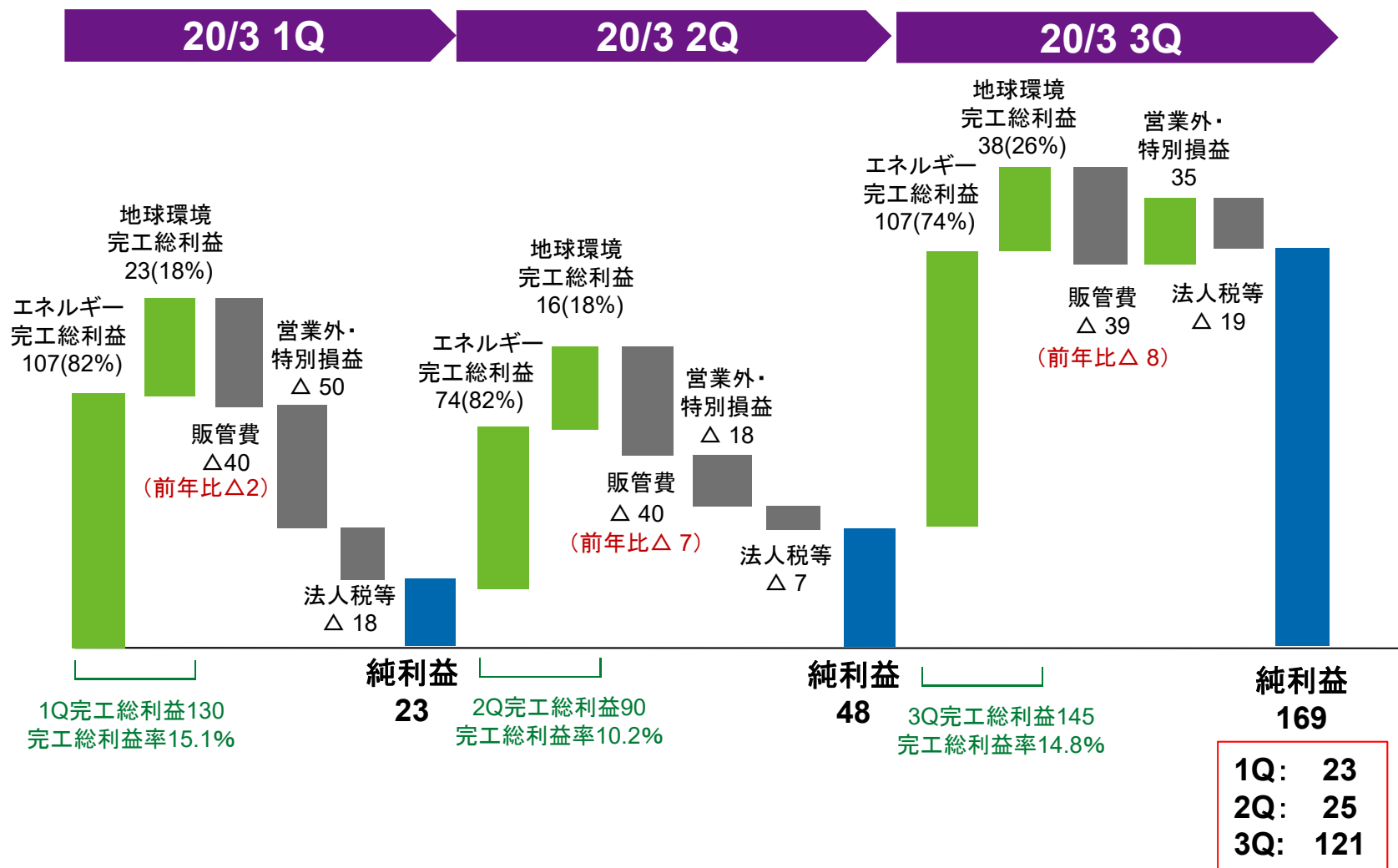
* 業績予想の修正: 2020年2月3日

** 業績予想の修正: 2019年11月1日

*** 親会社株主に帰属する四半期純利益

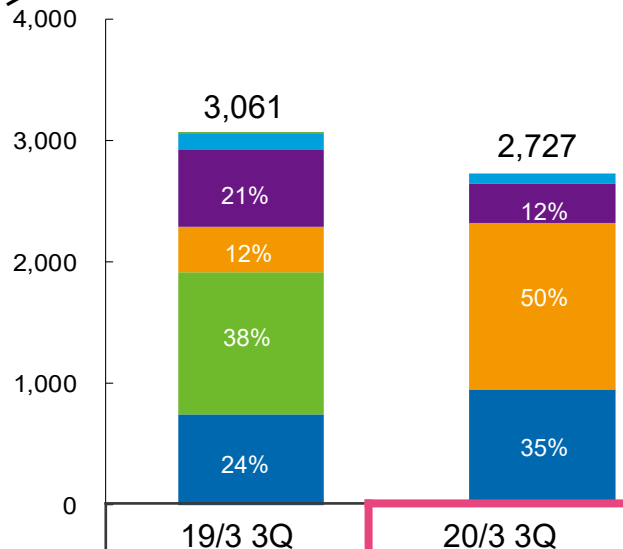
6. 利益要因別分析

単位: 億円



7. 完成工事高

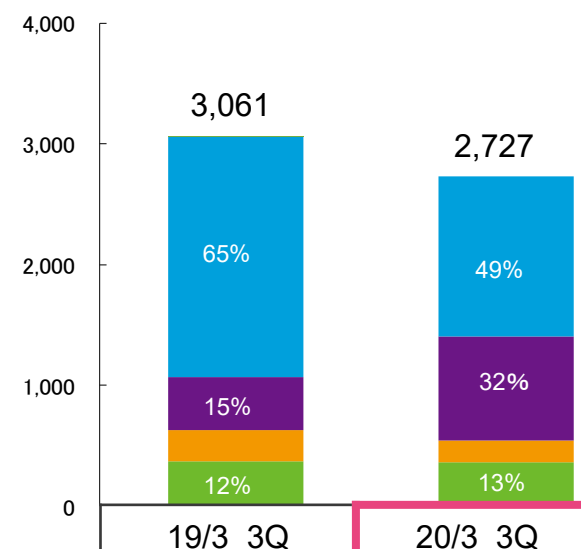
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	138	79
■ アジア・オセアニア	634	324
■ 北中南米	375	1,371
■ その他	1,168	1
海外 合計	2,315	1,775
国内 合計	746	952

<分野別>

単位: 億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	1,995	1,323
	■ 石油・石油化学・金属	442	867
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	258	176
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	366	361

<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	-	キヤメロンLNG	テキサス・エチレン、ゴールデンパスLNG タングーLNG、フリーポートLNG

8. バランスシート

単位：億円

	19年3月末	19年12月末	増減
【流動資産】	3,269	3,785	516
現金及び預金等 *1	695	1,212	517
営業資産三勘定 *2	761	809	48
未収入金	659	731	72
JV持分資産 *3	1,110	980	△129
その他	44	53	8
【固定資産】	254	245	△9
有形固定資産	117	125	8
無形固定資産	53	47	△6
投資等	84	73	△11
【資産】	3,523	4,030	507

	19年3月末	19年12月末	増減
【流動負債】	3,925	3,321	△604
短期借入金	1	1	0
営業負債三勘定 *4	2,975	2,663	△313
工事損失引当金	676	356	△320
その他	272	301	29
【固定負債】	190	396	207
長期借入金	159	358	199
その他	31	39	7
【純資産】	△592	313	904
株主資本	△609	260	869
その他	17	53	36
【負債・純資産】	3,523	4,030	507

【注】

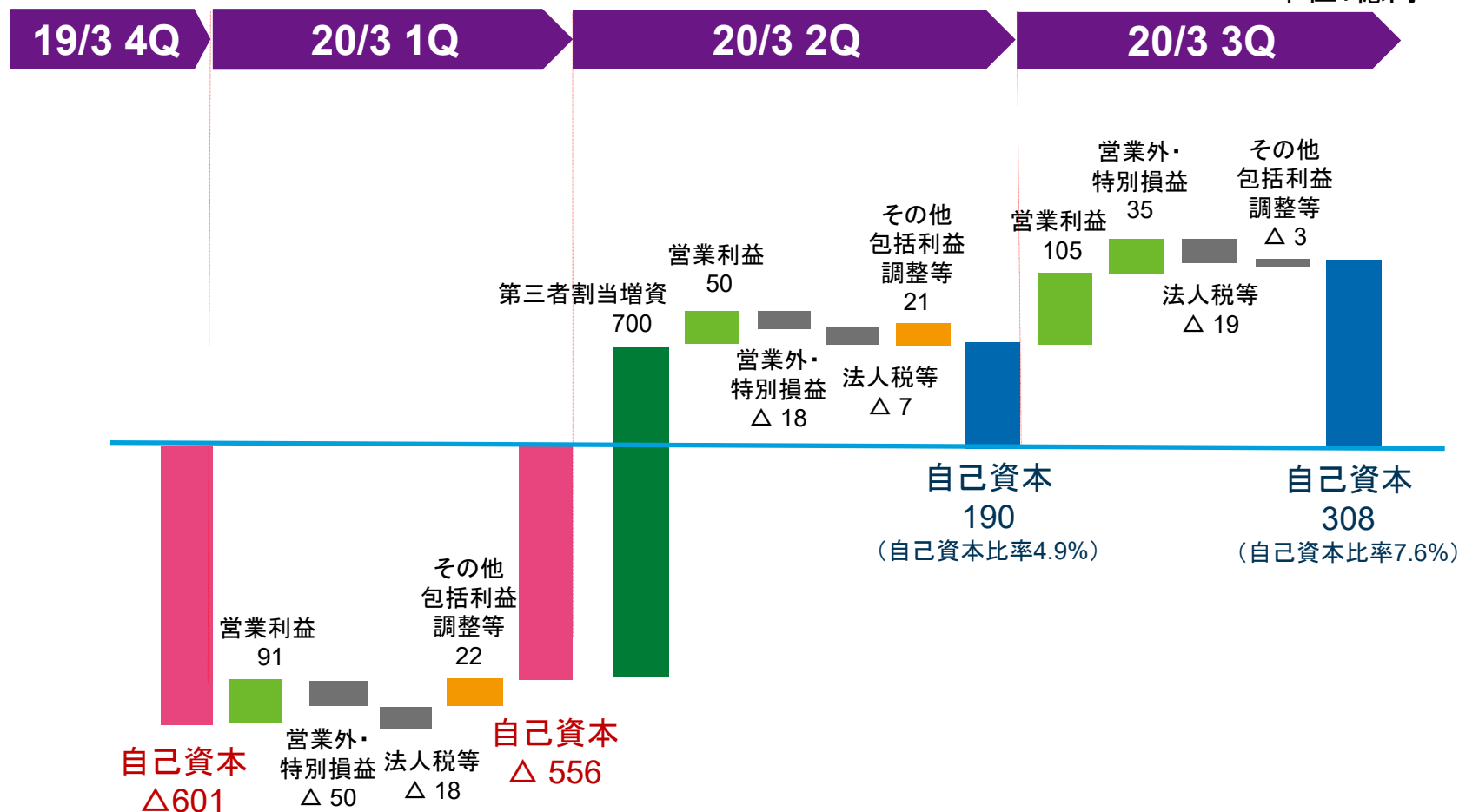
- *1 現金及び預金等＝現金預金＋有価証券(譲渡性預金等)
- *2 営業資産三勘定＝受取手形・完成工事未収入金＋未成工事支出金
- *3 JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
- *4 営業負債三勘定＝支払手形・工事未払金＋未成工事受入金

【自己資本】	△601	308	909
【自己資本比率】	△17.1%	7.6%	24.7pt

9. 財務基盤の強化

自己資本比率は7.6%に改善、今後成長で財務基盤を強化

単位：億円



10. 通期業績予想の内訳

単位: 億円

	19年3月期 実績	20年3月期 修正後*予想	前期実績比
受注高	7,716	5,500	△2,216
海外	5,750	4,300	△1,450
国内	1,965	1,200	△765
完成工事高	3,420	3,900	480
海外	2,216	2,500	284
国内	1,204	1,400	196
完成工事総利益	△1,811	420	2,231
販売費及び一般管理費	△186	△170	16
営業利益	△1,998	250	2,248
営業外損益	68	△50	△118
経常利益	△1,930	200	2,130
特別損益・税金・ 非支配株主に帰属する当期純利益	△219	△50	169
純利益	△2,149	150	2,299

* 業績予想の修正: 2020年2月3日

11. 既存案件の遂行状況 (1/2)

プロジェクト	フリーポートLNG	キャメロンLNG
顧客	Freeport LNG	Cameron LNG
パートナー	Zachry, McDermott	McDermott
進捗率	第1系列・第2系列: 100% 第3系列: 約98%	約98%
遂行状況 (12月時点)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 第1系列: 2019年12月に商業運転開始。 ✓ 第2系列: 2020年1月に商業運転を開始。 ✓ 第3系列: 2020年2-3月に生産開始を予定。 ✓ 約2,200人の労働者が建設工事に従事。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 第1系列: 2019年8月に商業運転を開始。 ✓ 第2系列: 2019年12月に生産を開始。 ✓ 第3系列: 2020年4-6月に生産開始を予定。 ✓ 約6,900人の労働者が建設工事に従事。

11. 既存案件の遂行状況 (2/2)

プロジェクト	タンゲーLNG	テキサス・エチレン	ゴールデンパスLNG
顧客	BP Berau	Gulf Coast Growth Ventures (ExxonMobilとSABICのJV)	Golden Pass Product (ExxonMobilとQPのJV)
パートナー	Saipem Tripatra	Kiewit	Zachry McDermott
進捗率	約75%	約47%	約5%
遂行状況 (12月時点)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 予定納期は2021年7-9月。 ✓ 建設工事を遂行中。約11,700人の労働者が建設工事に従事。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 予定納期は2021年10-12月。 ✓ 中国ヤードでモジュールを製作中。2019年11月に第1船が出航。 ✓ 現場工事も進捗。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 予定納期は2025年。 ✓ エンジニアリング・調達業務を遂行中。 ✓ 現場工事も開始。

この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】
千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR 部

Tel. 045-225-7734

<https://www.chiyodacorp.com/jp/>



© Chiyoda Corporation 2020, All Rights Reserved.

